



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 副 幹 副 会	長 事 事 報・IT	前 島 中 山 栗	島 雄 井 本 原	憲 陽 晃 久 幸	司 太 介
-----------------------	---------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------

よいことのために手を取りあおう

2025～2026 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3131回例会(9月16日)☆司会 小島久美子 副SAA

点鐘 …前島憲司会長

斉唱 …我等の生業

会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・第60回 神奈川県ロータリアン親睦テニス会のご案内
- ・2026年夏出発 青少年交換学生募集ご対応のお願い
- ・湘南国際音楽祭 開催のご案内(10月4日)
- ・2025米山一泊研修旅行のご案内
- ・青少年交換 10月オリエンテーションのご案内

◎県央経営者会 より

- ・「創立二十年記念パーティー」ご案内

◎ロータリー米山記念奨学会 より

- ・ハイライトよねやま Vol.306

スマイル

前島憲司会長・黄金井陽介幹事

みなさんこんにちは。朝晩の気温は下がってきましたが、まだまだ湿度の高い日もありますね。気を抜かずに熱中症対策を続けていきましょう。さて、本日の卓話は、石井会員です。よろしく願いいたします。

会田義明君

妻の誕生日のお祝いありがとうございます。

和田勝美君

先週、父が97歳の誕生日をむかえました。で、パソコンの調子がわるいので買いかえたいと。今、製品保証を何年つけるかで、悩んでいます。

原田忠洋君

女子ソフトボールのクラブチーム、厚木SCの試合が先日行なわれ法人の職員2名も選手として出場し、仕事同様頑張る姿に感動しました。若い人に負けない様、自分も頑張ります。

田川祐介君

レンブラントホテルグループのおせちのご予約がスタートしました。今年は全国配送の冷凍おせちと各ホテルで引取の冷蔵おせちとご用意しております。皆様のご注文お待ちしております。

今日のお花



ピンポンマム・カーネーション
スターチス(前島憲司会長)
ケイトウ(山本晃久君)

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*事業所開設

黄金井康巳君(10月1日)
黄金井陽介君(10月1日)
前島憲司君(10月1日)
会田義明君(10月1日)

*会員誕生日

鈴木茂男君

*配偶者誕生日

鈴木茂男夫人

*結婚記念日

前田賢一君

今日の例会(2025年9月30日)

「未定」

担当: 本間裕介君

次回の例会(2025年10月7日)

「未定」

担当: 宮本勇介君

UNITE
FOR
GOOD

よいこと
のために
手を取りあおう

例会「GREEN EXPO 2027」

担当：石井智之君



厚木ロータリークラブ 卓話
～GREEN×EXPO 2027～

横浜銀行 厚木支店 支店長 石井智之

2025年9月16日

CONCORDIA
コンコード・インターナショナルグループ

横浜銀行 | 東日本銀行 | 三井住友銀行

概要		
万博は、国際博覧会条約（BIE条約）に基づき、日本政府が実施するもの。1分断する世界を繋ぎ、「グローバルサウス」諸国も含む各国の大きな期待に応える国際的な義務と外交的な意義あり。	開催概要 名称：2025年日本国際博覧会 会場：翠洲（Osaka/大阪市臨海部） 開催期間：2025年4月13日（月）～10月13日（月） 来場者数：約7,820万人（推定） 参加国数：159か国・9国際機関 テーマ：この地球に未来社会のデザイン コンセプト：未来社会の起爆剤  	クロノロジー 2017年秋に法政大学、シニア（エカテリナブル）、アゼルバイジャン（バクー）も候補地 2018年のBIE総会で、大阪での開催が決定。 （日本：92票、ロシア：6票） 主要日程 2016年12月23日：万博協会の開催都市選出委員会決定 2017年4月7日：万博協会の承認（協議終了） 2018年11月9日：大阪市長の正式発表 2019年8月12日：豊田功一郎首相による閣議承認 2020年9月16日：万博執行委員会（臨時事務局）設立と使命、内閣府基本政策審議会 12月2日：政府案（暫定開催場所、参加国数決定） 12月24日：基本方針の決定 2021年2月19日～2022年1月：ドメイン名、ロゴ、公式キャラクターの公募・建設工事開始 11月30日：前期の入場券販売開始 2024年4月13日～17日：開港祭（仮称）開催 10月13日：閉幕祭（仮称）（東京で開幕）

歴史

19世紀	20世紀	21世紀
産業革命 1851年 ロンドン博覧会  1900年 パリ万博 	テーマの導入： 科学万能主義 ⇒ 人間性の探究 1970年 大阪万博 人類の進歩と 調和 	テーマの転換： 人類共通の課題 2005年 愛・地球博 自然の贋智 ・ ・ ・ 2010年 上海万博 2015年 ミラノ万博 2021年 バイオ万博

ポストコロナ
地学的な変動

2025年
大阪・関西万博
いのち輝く
未来社会の
デザイン



※以下の国際博覧会は、特別博として実施。
・沖縄海洋博(75年) ・つくば科学博(88年) ・大阪花博(90年)

歴史	登録博覧会 (5年ごとの大規模な博覧会)		認定博覧会 (登録博覧会に5年おきかあった博覧会)	
	年	国・地域	年	国・地域
近代史	1873年	大阪・関西万博は、愛知博やバイボ博と同様、5年毎の大規模な「登録博覧会」。 「日本としては20年おきの開催」	1873年	大阪・関西万博は、愛知博やバイボ博と同様、5年毎の大規模な「登録博覧会」。 「日本としては20年おきの開催」
	2030年博でも、韓国（釜山）、イタリア（ローマ）、サウジアラビア（リヤド）が招致を争い、最終的にリヤドに決定。		2030年博でも、韓国（釜山）、イタリア（ローマ）、サウジアラビア（リヤド）が招致を争い、最終的にリヤドに決定。	
現代史	2005年	愛知万博（日本） テーマ：「未来の創造」	2008年	ラサリヤ万博（スペイン） テーマ：「人と技術の未来」
	2010年	上海万博（中国） 「より良い都市、より良い生活」	2012年	露布（スウェーデン、韓国） 「生きていくより良い生活」
	2015年	ユバ万博（イタリア） 「都市に、都市性、生活に、未来に」	2017年	アスタ万博（カタール） 「未来の都市」
	2020年	ドバイ万博（UAE） 「心を繋ぎ、未来を創る」 ※開催延期、中止 ※2020年10月1日に開催延期	(2018年)	フリスアール万博（アメリカ） 「未来の都市」
	2025年	大阪・関西万博（日本） 「未来の創造」	2027年	ベスグナール万博（モロッコ） 「未来の都市」
未来史	2030年	カサハラ万博（サウジアラビア） 「The Era of Change: Together for a Foresighted Tomorrow」		

種別

国際博覧会
 BIEF「博覧会国際事務局」登録・認定
 BIE: Bureau International des Expositions

【BIE】
 ・「国際博覧会に関する条約」に基づき加盟国の拠出金により運営されている機関
 ・170国で構成（令和4年5月現在）
 ・本部はフランス・パリ

登録博覧会（過去・将来）	認定博覧会（過去・将来）
1970 日本万国博覧会 （大阪万博）	1975 沖縄国際海洋博覧会 （沖縄海洋博覧会）
2005 日本国際博覧会 （愛知万博）	1985 国際科学技術博覧会 （つくば科学万博）
2025 国際博覧会 （大阪・関西万博）	

国際園芸博覧会
 AIPH「国際園芸博覧会」（民間団体等加盟）承認
 AIPH: Association Internationale des Producteurs de Horticulture

【AIPH】
 ・国際的レベルで園芸生産者の利益を切り、園芸技術の向上を図るために設けられた国際機関
 ・世界各国17の園芸・産園芸品等に加盟（令和4年5月現在）
 ・日本では（一社）日本園芸産品協会が会員
 ・事務局は（一社）日本園芸コーディネーター

種別	A1	B	C	D
名称	世界園芸博覧会	国際園芸博覧会	国際園芸博覧会	国際園芸博覧会
開催期間	3～6ヵ月間	3～6ヵ月間	4～30日間	—
開催規模	50ha	2.5ha	0.6ha	—
登録条件	必要	—	—	—

図 1-2
2027年国際博覧会開催地

GREEN×EXPO2027

名 称

日本語：2027年国際園芸博覧会
略 称：GREEN×EXPO 2027

位置付け

- ・ 最上位の国際園芸博覧会（A1）
※ A1は、世界で唯一2050年の国際園芸博覧会（A2050）と国際園芸博覧会に関する条約に基づく認定博覧会

テーマ

幸せを創る明日の風景
～Scenery of the Future for Happiness～

基本事項

開催場所：神奈川県横浜市の（旧上郷地区施設の一部）
開催期間：2027年3月19日～9月26日（192日間）
参加者数：1,500万人（有料来場者数1,000万人以上）
開催者：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

事業費

会場建設費：最大417億円
運営費：360億円

会場位置図

会場位置図

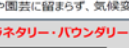
EXPO 2027
Yokohama Japan
【仮設式場】

GREEN×EXPO2027

➤ 国際博覧会は、次世代の課題解決に向けた取組を加速させる重要な契機。
 ➤ 花や園芸に留まらず、気候変動や生物多様性などの地球規模の環境課題にも焦点を当てて開催。

フラネタリー・ハウダリー（地球の限界）

地球が直面する危機から暮らしと心の暮らしへの影響



気候変動や生物多様性の損失などの地球規模の環境課題が顕在化。



自然、気候変動、生物多様性、水資源

（「グリーン エクス ポ ニーゼーニナ」）

GREEN×EXPO 2027

花や緑、農、食など、「自然」や「環境にやさしい」取組と連携し、市民や企業、地方公共団体等との共創・交流の舞台を創造することで、あらゆる参加者の共感や学び、数倍を喚起し、おのずから未来の行動につなげ、おのれと社会の理想、存在意義を表現。

GREEN × EXPO2027

○ 機運醸成のため、以下のような取組を実施。

- Blooming RING Action
 
- 特別仕様ナンバープレート
 
- シンポジウム等の開催
 
- ラッピングバス（横浜市営バス）
 
- 鉄道駅での駅名標・階段広告
 
- 国営公園でのPR
 

出席報告 <会員 34 名、出席対象 28 名>

9月2日例会 確定出席率 100%	9月16日例会 出席 28名 欠席 1名 出席率 100%
<事後メイク> 黄金井陽介君(9月7日／地区大会)) 石井智之君(9月7日／地区大会) 前田賢一君(9月7日／地区大会)	<事前メイク> 常磐重雄君(9月7日／地区大会)